

# 水のキャンパス

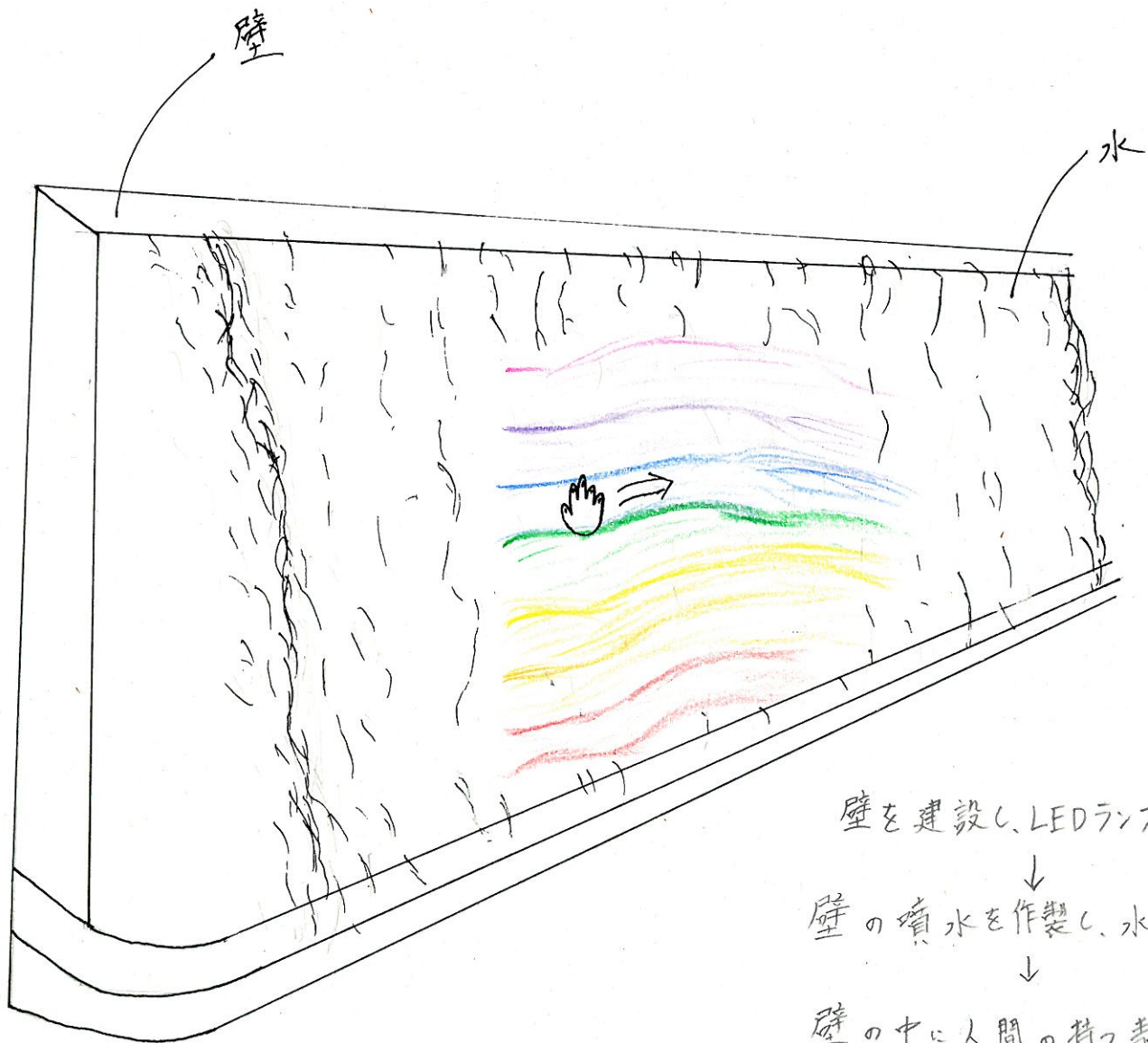
## 説明

壁から水を流し、水のスクリーンを作り出す。また、壁の中に、人間の持つ微弱な静電気を感知する装置を組み込む。壁に、この装置と連動するように調整したLEDランプも組み込む。これにより、スクリーンである水に手を触れたら、水の中を静電気が流れ、LEDランプが光る。

上手にランプの位置を調整したら、水のキャンパスの上に、自由に光の絵を書くことができる。

子供から大人まで幅広く遊べ、アート性も高いことから、大人気になること間違いなし。

# 水のキャンパス



壁を建設し、LEDランプを組み込む。



壁の噴水を作製し、水を流す。



壁の中に人間の持つ静電気を感知する装置を組み込み、水に手を触れたら静電気を感知する。



LEDランプが光を出す。



水のキャンパスに、光の絵を自由に描ける。